

住みなれた街で支え合う暮らし

たちはなホームだより



- 特別養護老人ホームたちはなホーム ●たちはな高齢者在宅サービスセンター ●たちはな高齢者支援総合センター
- 文花みまもり相談室 ●さんいくハイツ東あずま

臨時増刊号

社会福祉法人 賛育会
たちはな広報誌



つながろう、ひとつに。
ひろげよう、笑顔を。

100th
ANNIVERSARY
地域とともに100周年

20年分のありがとうと感謝を...

20年の長きに渡り、利用者の皆様や、ご家族の皆様、近隣の方々や職員との憩いの場であった「喫茶ともだち」がこの度、閉店することになりました。

1997年、たちはなホーム開設の同年に墨田区身体障害者連合会と連携して、たちはなホームの地域交流スペースを活用した「福祉喫茶ともだち」もオープンしました。老人施設の地域交流スペースを活用した喫茶店は墨田区では初の試みで、お互いに手探りの状況の中で共に運営してまいりました。

フラットとよれる憩いの場がなくなってしまうことはとても寂しいですが、ともだちスタッフの皆様のご活躍を願い、この度、臨時増刊号を発行するに至りました。

福祉喫茶「ともだち」に感謝！

たちばなホームの地域交流スペースをどのように活用したら良いか、開設前によく議論しました。喫茶スペースや備品があっても運用していく人がいなくては、思い描いた地域交流はできない。そこで「手をつなぐ親の会」の皆さんに使っ

ていただくことで20年以上もの間、地域とたちばなホームに集う皆様の憩いの場として活躍できたのだと思います。心から感謝します。

施設長 羽生隆司

開設当初、最初はお手伝いのつもりでしたが、そのまま働くことになり20年経ってしまいました。初めの頃は昼食も食べられないほど忙しかったのは懐かしい思い出です。たちばなのデイサービスや東京清風園のデイサービスの喫茶外出の時は特に忙しかったですが楽しかったです。

20年ありがとうございました。

伊倉嘉代子



「みつ豆」等の甘味メニューを増やし『ひと息つける時間』を提供できたと思います。施設の利用者様のみならず、近隣住民の方々や職員の方々にも利用していただきました。デイサービスの喫茶外出の時は、すごく忙しかったですが、やりがいのある時間を西田君と共に過ごすことができ、この20年楽しい日々でした。ありがとうございます。

高松 慶子



喫茶外出はいつも大人気!



地域の皆さんの憩いの場



コーヒーが美味しいです!



職員の休憩の場としても

【編集・発行】墨田区特別養護老人ホーム たちばなホーム 【運営】社会福祉法人 賛育会
〒131-0043 墨田区立花3丁目10番1号 ☎ 03-3613-8718 FAX 03-3617-8428
ホームページ <https://www.san-ikukai.or.jp/sumida/tachibana/> 【たちばなホーム】と検索して下さい。